

特定非営利活動法人まちづくりサポートネット元気な入間

平成24年度事業報告

目次

1.まちづくりネットワークの形成に係る事業.....	2
1-1.窓口サービス事業.....	2
1-2.団体交流事業.....	2
2.協働のまちづくりの促進に係る事業.....	3
2-1.市民提案型協働事業団体支援事業.....	3
2-2.企業協働事業.....	3
3.市民活動拠点の充実に係る事業.....	4
3-1.センター活性化事業.....	4
3-2.情報提供（情報誌）事業.....	4
3-3.情報提供（ホームページ）事業.....	5
3-4.入間団塊元気サイト事業.....	5
3-5.相談サービス事業.....	6
3-6.市民活動情報ポータルサイト構築事業.....	6
4.新しい公共の担い手づくりに係る事業.....	7
4-1.研修講座事業.....	7
4-2.情報力養成事業.....	8
4-3. I Tプラットフォーム事業.....	8
4-4.職員研修事業.....	9
4-5.新しい公共モデル事業.....	9
5.事務局.....	10

1.まちづくりネットワークの形成に係る事業

1-1.窓口サービス事業

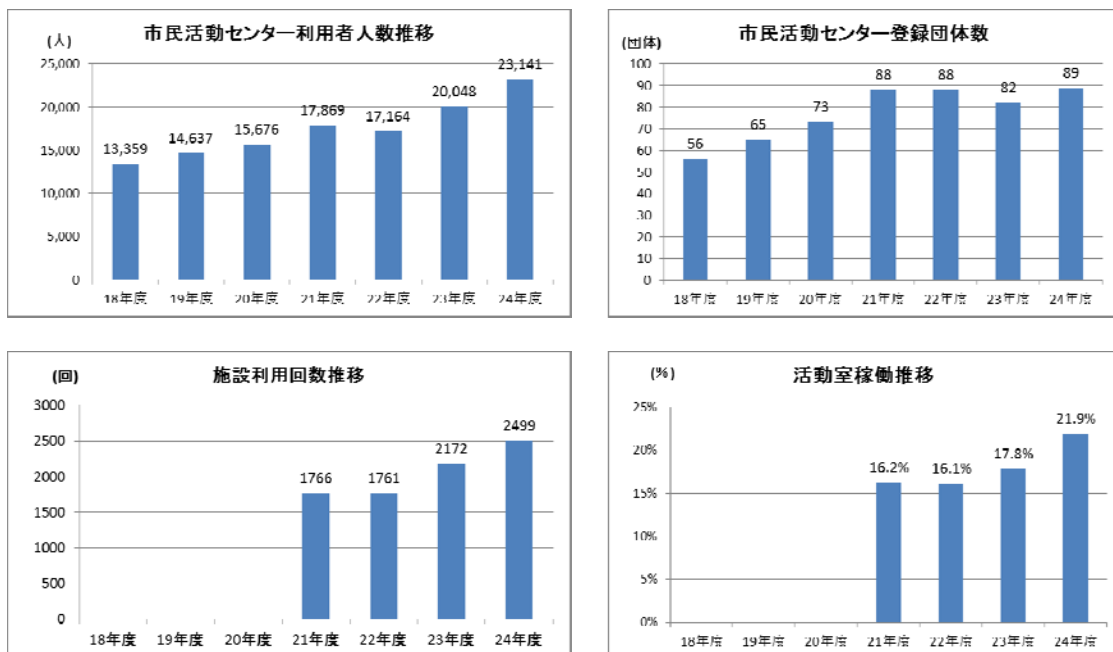
(1) 事業の内容

- ・入間市市民活動センターの趣旨に則った窓口相談業務として、登録活動団体・市民個人などに対して、窓口での相談および各種サービスを行い、市民活動が活性化できるように支援する。
- ・市民活動に関する相談（協働事業、NPO 法人設立など）チラシ・ポスター掲示の管理、施設利用状況の把握と分析、コミュニティカフェの運用など。

(2) 事業実施体制

- ・プロジェクトリーダー：佐藤 享
- ・メンバー：渡部直也・木内勝司・大杉直行・宇野藍子・石川和子

(3) 事業実施状況



1-2.団体交流事業

(1) 事業の内容

- ・登録活動団体の相互の交流を深めるために団体交流会を開催し、団体相互のネットワークづくりや団体活動の支援、センターのよりよい利用に取り組んだ。

(2) 事業実施体制

- ・プロジェクトリーダー：大杉直行
- ・メンバー：人見友章・石川和子・木内勝司

(3) 実施状況

1) 団体交流会を年2回開催

◇平成24年度第1回登録団体交流会

日時：平成24年6月23日（土）

会場：入間市市民活動センター 活動室 1

参加団体 28団体、参加者 47名

◇平成24年度第2回登録団体交流会

日時：平成25年2月24日（日）13時30分～16時30分

会場：入間市市民活動センター活動室1

参加団体 34団体、参加者 77名

- 2) リーダー同士の意見交換や活動の情報交換の場を提供。とくに、「団体活動の課題をどうやって解決するか」という課題について、2回の交流会で取り組んだが、好評だった。なお、センター活性化プロジェクトとの協働で取り組んだロビーポスター展は、センターへの来所者にPR活動ができ、団体から好評を得た。
- 3) 分野別交流会の開催について検討し、登録活動団体の自主的な交流活動を支援することを考えたが、実施できなかった。次年度には対応したい。
- 4) 第2回交流会に田中市長の参加効果で参加者が多くなった。また、市長との意見交換会は、参加者に好評だった。

2.協働のまちづくりの促進に係る事業

2-1.市民提案型協働事業団体支援事業

(1)事業の内容

- ・「入間市市民提案型協働事業」について、募集案内、説明会、公開プレゼンテーション、事業報告会など、NPO、市民活動団体等の同事業への申請にかかわる支援を行い、市民提案型協働事業の推進を図る。

(2)事業実施体制

- ・プロジェクトリーダー：木内勝司 サブリーダー：山下重樹
- ・メンバー：大杉直行・人見友章・石川和子・宇野藍子

(3)実施状況

- ・入間市市民提案型協働事業に伴う団体支援として、事業の募集案内、説明会、申請サポート、第二次審査公開プレゼンテーション、事業報告会の運営を行った。また、これらのPRのためのチラシ・ポスターを作成した。
- ・募集説明会やプレゼンテーション、事業報告会の参加者との意見交換を通じて、今後の協働のまちづくり事業の展開に向けた成果が得られ、3年目となり当初に意図した制度の定着に貢献できたと考えられる。

2-2.企業協働事業

(1)事業の内容

- ・企業との協働により、多くの市民が行き交う商業スペースを活用して、市民活動のPR拠点の拡大を図る。具体的にはジャスコ入間店を対象として、市民活動カレンダーおよび市民活動のポスターやチラシを掲示板に掲載して市民活動の情報発信を継続する。

(2)事業実施体制

- ・プロジェクトリーダー：磯田英穂

- ・メンバー：山増智子

(3) 実施状況

- ・ 2階エレベーターホールに設置した専用掲示板で、市民活動センターでの毎月のイベントの告知、登録団体リスト、まちサポの活動内容等の展示を行った。
- ・ 黄色いレシートキャンペーンに参加し、コミュニティカフェ用の什器等と交換・寄付を受けることができた。
- ・ 今年度はジャスコ以外の新たな掲示拠点を開拓することができなかった。

3.市民活動拠点の充実に係る事業

3-1.センター活性化事業

(1) 事業の内容

- ・ 市民活動の拠点の充実をはかる事業の一つとして、市民活動センター「イルミン」を市民活動団体が活動しやすい環境をつくり、より一層皆さんが元気に活動できるようにする。

(2) 事業実施体制

- ・ プロジェクトリーダー：山増智子
- ・ メンバー：石川和子

(3) 実施状況

- ・ センター利用者連絡運営委員会の開催（2回）
- ・ 交流会にて、センター利用者連絡運営委員会の報告
- ・ ポスター展実施：期間平成 25 年 2 月 13 日～3 月 10 日 会場：イルミン 1 階ロビー
- ・ 各活動室にイルミンルールを掲示（貸出備品など）
- ・ 7月にコミカフェ農園をつくる→ゴーヤを栽培し、緑のカーテンをつくり節電に協力
- ・ 11月頃よりイルミン庭園のゆずを収穫して来場者へのおすそ分けやゆずはちみつをつくり、コミカフェの季節限定のメニューにした。
- ・ 出張コミュニティーカフェ→講演会や交流会等に出向き場を和ませた。



3-2.情報提供（情報誌）事業

(1) 事業の内容

- ・ 市民活動センターから発信する情報や活動の記録的な活字媒体として、定期的に情報誌・市民活動センター「元気通信」を発行する。

(2) 事業実施体制

- ・ プロジェクトリーダー：幸森康夫
- ・ メンバー：大杉直行・木内勝司・渡部直也
- ・ 記事作成は、原則として各事業担当者、登録団体への原稿依頼は大杉直行

(3) 実施状況

- ・ NL 第 14 号を 7 月 17 日付で発行（団体紹介：つながろう人間、ハーブレスック）
- ・ NL 第 15 号を 11 月 20 日付で発行（団体紹介：ウイズネイチャー、フレンズ）

3-3.情報提供（ホームページ）事業

(1) 事業の内容

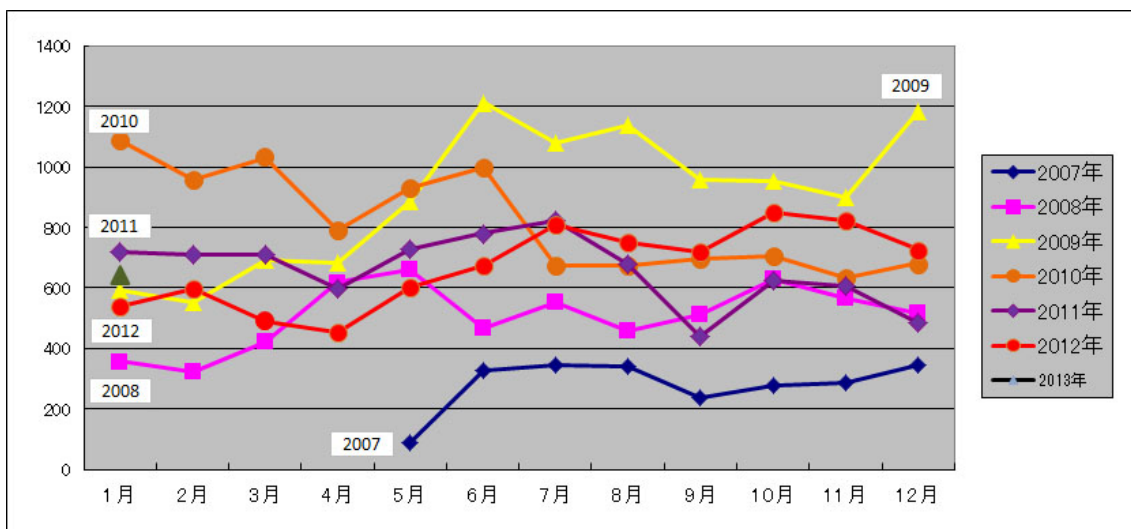
- ・まちサポネット元気のセンター事業の活動情報、およびセンター登録の団体、その他団体の活動情報をセンター独自運営のサイトにより情報発信を行う。
- ・特に、団体情報については、それぞれの団体に対する情報発信支援と位置づけ、各団体の活動 PR とこの情報発信により各団体間あるいは市民へのまちづくり活動への参加機会の向上を目指し、活発なまちづくり活動の一助に資することを旨とする。
- ・市民提案型協働事業受託によるポータルサイト構築の 1 年度目にあたり、同サイトとの情報共有等の連携を検討する。

(2) 事業実施体制

- ・プロジェクトリーダー：宮越喜彦
- ・メンバー：渡部直也・佐藤 享・宇野藍子、およびセンター窓口スタッフ

(3) 実施状況

- ・毎月のトップページ「お知らせ」の更新、各お知らせ記事、講座等の報告記事の掲載、不正なコメント書き込みに対する削除等の管理を行った。
- ・年間を通じて月の初めまでにはその月分の更新作業を実施。また、団体等からの情報の提供が窓口にあったものについては適宜ホームページの「お知らせ」にアップし、トップページの表内に追記する作業ができた。
- ・「お知らせ」更新作業に当たっては、センター窓口スタッフ内の業務としても定着すべきとして、内部学習を行い、徐々にその作業分担ができつつあるところである。
- ・ホームページのアクセス数「お知らせ」のページは下表の傾向にある。2012 年は総数 8039（昨年 7904、一昨年 9871）アクセス、1 日平均 22（昨年 22、一昨年 27）アクセスで前年同様の傾向であるが、秋に向かって増加傾向が見受けられる。イベント等の増える時期によるものかもしれない。



3-4.人間団塊元気サイト事業

(1) 事業の内容

- ・ 2007年に開設したサイトの継続運営を主たる目的とし、引き続き団塊世代を中心とした中高年への情報提供とライフスタイル提示を行い、人間の良さを再発見しながら地域の活性化を図る。

(2) 事業実施体制

- ・ プロジェクトリーダー：藤木照治
- ・ メンバー：宇野藍子・渡部直也・宮越喜彦・大杉直行・佐藤享・磯田英穂

(3) 実施状況

- ・ 100人インタビューを中心にサイトの更新を行った。
- ・ 新コンテンツとして「2007年問題のその後」をリリースした。
- ・ サイトのソーシャルネットワーク化（ツイッターを利用した発信）を試験的に開始。
- ・ レンタルサーバーの移動を行う（独自レンタルから法人のサーバーをマルチドメインで利用）

3-5.相談サービス事業

(1) 事業の内容

- ・ 市民活動に関する各種相談を実施して、市民活動団体の活動力向上を促進する。相談内容として、
 - ①NPO 組織運営に係る諸課題や協働のまちづくり等に関する一般相談
 - ②活動団体の情報発信や IT 技術に関する情報相談を実施する。

(2) 事業実施体制

- プロジェクトリーダー：渡部直也
- メンバー：木内勝司・宮越喜彦・佐藤享・犬塚裕雅・上山巧・宇野藍子・山増智子

(3) 実施状況

- ・ 市民や団体を対象に今年度は72件（72時間）の相談サービスを窓口で対応、実施
- ・ 内、一般相談は52件、情報相談は20件（詳細は別紙）
- ・ センター窓口サービスの一環として、登録団体からの一般相談が増加してきた。
- ・ 8年目となった相談サービスはようやく活動団体および市民に認知され、定着してきた状態である。次年度はセンター窓口サービスの要素サービスとして統合する方向。

3-6.市民活動情報ポータルサイト構築事業

(1) 事業の内容

- ・ 市民活動への市民参加／参画を促進するために、市民活動団体等の各種情報を一元的に掲載すると共に、市民相互のネットワーク形成を支援する双方向型ポータルサイトをクラウド上（インターネット）に構築する。
- ・ 主な3つのサービス：1）イベント紹介、2）活動団体紹介、3）よろず掲示板、を実装して、初期コンテンツを掲載すると共に、活動団体への告知を行い、活動団体および市民の利用促進を図る。

(2) 事業実施体制

- ・ プロジェクトリーダー：渡部直也
- ・ メンバー：宮越喜彦・佐藤 享・宇野藍子

(3) 実施状況

- ・協働先の自治文化課と4回の検討会を開催して、本サイトのサービス機能の詳細を設計を実施。また、サイトの名称を「いるま市民ひろば」とした。
- ・上記設計方針を基にサイト構築および運用に関する具体的なイメージを明確にして、サイト設計、実装、コンテンツ整備を進めた。
- ・さらに、2月下旬までに、イベントコンテンツ176件、団体紹介9件の初期コンテンツを実装した。
- ・将来、活動団体が独自にイベントを掲載したり、団体紹介情報を更新したりするためのサイト編集の簡易化インターフェースを実装した。
- ・平成25年2月24日団体交流会でサイトを紹介し、活動団体の利用促進を図った。



4.新しい公共の担い手づくりに係る事業

4-1.研修講座事業

(1) 事業の内容

- ・市民や市民活動団体、市民活動センター登録団体等を対象とした研修講座を実施し、協働のまちづくりの実践、元気な入間の実現に向けて、市民活動に必要な知識の習得、意識の醸成やスキルアップを図る。
- ・協働のまちづくり実践講座として、市民や市民活動団体を対象に、協働のまちづくり活動に取り組むための研修講座を実施していく。
- ・団体の底力アップ実践講座として、市民活動の実践に役立つスキルアップのための研修講座を実施していく。

(2) 事業実施体制

- ・プロジェクトリーダー：木内勝司 サブリーダー：人見友章、
- ・メンバー：大杉直行・石川和子・宇野藍子・杉山若江

(3) 実施状況

- ・人見友章をサブリーダーとして6回のまちづくり勉強会を行った。
- ・いずれも木曜日の午前中10時～12時、活動室2。
- ・1時間の話題提供と1時間のワークショップを行った。
- ・第6回の成果をもとに、市長との意見交換会で、協働事業への具体的提案を行った。

	日 程	タイトル	話題提供者
第1回	平成24年8月30日	はじめての市民活動	宇野藍子
第2回	平成24年9月27日	私のまちづくり参加	大杉直行
第3回	平成24年10月25日	私のまちづくり参加②	人見友章
第4回	平成24年11月29日	私のまちづくり参加③	石川和子・山増智子
第5回	平成24年12月20日	はじめての市民活動②	宇野藍子
第6回	平成25年1月31日	私のまちづくり参加④	杉山若江

- ・市民活動センター登録団体交流会プロジェクトと連携して、「団体の課題をどう解決するか」をテーマに、2回のワークショップを行った。
- ・市民団体向けに、NPO法人放課後アフタースクールの平岩国泰氏による「NPO運営力アップ講座」、オフィス・キュア代表の篠田さやか氏による「ファシリテーション養成講座」の2回の研修講座を実施した。

4-2.情報力養成事業

(1)事業の内容

- ・市民のまちづくり活動を支援するため、市民活動を行う上で必要なICTを利用した各種の情報発信技術、ICTの活用方法についての講座・セミナーを開催する。
- ・デジカメ講座やブログ講座など一般市民向け講座、自治会向けの情報発信講座、ICT技術についてまちサポ内部の技術力アップのための講座などを実施する。

(2)事業実施体制

- ・プロジェクトリーダー：佐藤享
- ・メンバー：渡部直也・宮越喜彦・宇野藍子・木内勝司・藤木照治

(3)実施状況

表 4-2-1 講座実施状況

No.	実施日	講座名	参加者数
1	平成24年6月9,16,23日	自治会向けPC講座	9名
2	平成24年10月27日	内部研修	5名
3	平成24年11月10日	内部研修	5名
4	平成24年11月24日	センターホームページ研修	6名
5	平成25年1月12,19日	団体向けチラシづくり講座	10名
6	平成25年3月9,23日	パワーポイント講座	13名

4-3.ITプラットフォーム事業

(1)事業の内容

- ・まちづくりに関わる団体のホームページ構築／運用支援やメールやオフィス作業関連のIT技術に関して支援を行ない、市民活動団体の情報発信基盤強化を支援する。
- ・内容としては、市民活動団体の活動目的に沿ったIT支援法の企画・提案、具体的なホームページ構築／運用支援、レンタルサーバーの設置、ドメイン名取得、その他関連するIT支援などを実施する。

(2) 事業実施体制

- ・プロジェクトリーダー：渡部直也
- ・メンバー：佐藤 享・宮越喜彦・宇野藍子

(3) 実施状況

- ・実施状況は表 4-3-1 のとおり。
- ・昨年度サイト構築を行ったいるま子育て情報発信隊の「子育てわくわくマップ」の運用支援と社会福祉法人入間市社会福祉協議会（入間市社協）の I T 環境支援の 2 つの定常的なサービスを事業化することができた。
- ・サイト構築では、NPO 法人荒川流域ネットワーク (<http://arariver.seesaa.net/>) のサイト新規構築を実施し、顧客の高い評価を受けると共に、まちサポの技術力の高さを示すことができた。

表 4-3-1 I T プラットフォーム事業の実施状況

テーマ/団体名	内容/担当	評価
① I T 環境支援 (入間市社協)	オフィス内の P C、メール、HP 等の I T 環境を支援 担当：佐藤、渡部、宇野、他	年間 4 3 件の相談に対応し、HP 改善や、サーバ管理支援を実施して利用者の要望に対応
②子育てわくわくマップサイト運用支援 (いるま子育て情報発信隊)	22 年度構築したサイトの運用支援（記事追加、操作支援） 担当：宇野、渡部、宮越	年間 3 5 件の対応実施。マップ追加掲載を支援し、利用者の要望に応えた
③新 HP 構築 (NPO 法人荒川流域ネットワーク)	従来サイトから新規構築 ブログ 2 本、主要ページ数 6 担当：宮越	まちサポの I T 専門性を活かして見栄えの良いサイトを構築し利用者から高い評価

4-4.職員研修事業

(1) 事業の内容

- ・入間市新人職員の研修の一環として、まちづくりにおける協働の考え方や視点を学ぶことを目的として実施する。

(2) 事業実施体制

- ・プロジェクトリーダー：犬塚裕雅
- ・メンバー：木内勝司・山増智子

(3) 実施状況

- ・平成 24 年 10 月 5 日に入間市新人職員を対象に職員研修を実施した。
- ・ロールプレイング方式でグループ討議を進めるワークショップとしての研修プログラムにより、協働に関する考え方を習得することをねらう研修を行った。

4-5.新しい公共モデル事業

(1) 事業の内容

- ・新しい公共モデル事業として、様々な地域課題の解決・ニーズへの対応を目的として、多様な主体による支えあいネットワークの構築について検討する。
(※新しい公共:行政だけでなく、市民の参加と選択のもとで、NPO、地域団体、学校、企業

などの多様な主体が、積極的に公共的な財・サービスの提案及び提供主体となり、医療・福祉、教育、子育て、まちづくり、学術・文化、環境、雇用、国際協力等の身近な分野において、共助の精神で行う仕組み、体制、活動など)

(2) 事業実施体制

- ・プロジェクトリーダー：木内勝司
- ・メンバー：川名千鶴子・犬塚裕雅・幸森康夫

(3) 実施状況

- ・まちサポテーブルについて、埼玉県の「共助社会づくりモデル事業」、国土交通省の「新しい公共モデル事業」に応募した。
- ・生涯学習フェスティバルにおいて、まちづくりワークショップ「いるま知恵袋会議」をまちサポテーブルの模擬会議として実施した。

5.事務局

(1) 事務局の内容

- ・各プロジェクトの事業進捗状況を管理し、継続的事業な推進を支援する
- ・継続的な中間支援事業を推進するために、謝金支払いなど共通事務の充実および効率化を図る
- ・メンバー相互の情報交換、意見集約の場として全体会（理事会）を開催する

(2) 事務局体制

- ・事業リーダー(事務局長)渡部直也 (副事務局長) 佐藤 享
- ・メンバー：(会計) 久保庭邦子・石川和子 (総務) 宇野藍子
- ・専門協力：(契約・渉外) 木内勝司 (規約) 幸森康夫

(3) 実施状況

- ・理事会、全体会、総会の日程管理、会員全員へ周知、運営、議事録作成
- ・NPO 法改正に伴う定款の変更を実施
- ・プロジェクトの月次稼働管理、まちサポ会計管理、毎月の謝金支払いを実施
- ・謝金支払は従来の現金渡しから、銀行口座振込み形態に移行
- ・業務日報のスタッフ内／外の稼働時間の区分けが明確ではない所が当初あった
- ・法人のホームページを運営し、対外情報発信を行ったがまだ十分とは言えない

表 5-0-1 会議の実施状況

区 分	開 催 日
総 会	平成 24 年 5 月 21 日、8 月 20 日、平成 25 年 3 月 29 日
理 事 会	平成 24 年 7 月 23 日、8 月 20 日、平成 25 年 2 月 18 日、3 月 18 日
全 体 会	平成 24 年 4 月 16 日、6 月 18 日、7 月 23 日、8 月 20 日、9 月 24 日、10 月 15 日、11 月 19 日、12 月 17 日、平成 25 年 1 月 21 日、2 月 18 日、3 月 18 日、3 月 29 日